

会 議 録

会議の名称	中学校再編に係る地域説明会（東和地域）	
開催日時	令和4年10月11日（火）	
	午後7時00分開会	
	午後8時30分閉会	
開催場所	東和総合支所 3階 大会議室	
事務局（教育委員会）氏名	教育長	小野寺 文晃
	教育部長	小林 和仁
	次長兼教育総務課長	菅原 正博
	次長兼学校教育管理監	飯川 弘芳
	学校再編推進室長	白岩 登世司
	学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長	千葉 道宏
	学校再編推進室 主査	西條 文武
	学校再編推進室 主事	佐藤 春香
参加者数	36人	
事務局	開会 午後7時00分	
教育長	挨拶	
事務局	配布資料に基づき「中学校再編の考え方及び今後の進め方」、「中学校再編準備委員会の設置」について説明	
事務局	意見交換・質疑応答	
参加者	計画では、令和10年に中学校が統合となる。東和地域では小学校が令和7年度に統合することが決まっており、東和地域だけ義務教育期間に2回の統合を経験する学年があつて、子どもたちに係る負担がかなり大きいのではないか。教育委員会では、子どもたちへの配慮事項として、具体的にどのような配慮ができるのか、どのように負担を解消できるのか。	
事務局	たしかに、小学校で統合し、中学校でも統合するという部分で負担はある。具体的な配慮については、今後、先生方とも話し合いをしながら、子どもの負担に配慮しながら進めたい。	
参加者	2度統合することも含めて検討したのか。まったく考えなかったのか。	
事務局	児童数から考えると、2度の統合はあると考え計画してきた。	
参加者	資料1の9ページの地域別再編構想について、通学に要する時間、距離、交通の利便性などを総合的に判断して、東和地域が登米、津山と一緒にすることが本当に適正なのか。これは決定しているのか。	
事務局	区域分けについては、市を全体的に見て、将来の生徒数の推移から、原則として各学年2クラス以上の学級編成で、6学級から18学級を適正規模として検討した。東和地域は中田地域に近い部分もあるが、市全体で見ると登米地域と津山地域の2つの統合だと1クラス分しか生徒数がないこともあり、全体的	

	<p>な生徒数の推移を見ながら、このような区域分けとした。</p> <p>東和地域は登米及び津山地域とで来年度、再編準備委員会を組織し具体的な話し合いを進めていく予定としている。</p>
参加者	<p>東和から登米まで行くと考えると違和感があり、中田のほうが自然な感じがする。生徒数の推移も、令和20年度になると、ほぼ1学級ずつとなり、120人から130人になっている。令和20年度以降のことを考えると、別の案が出てくるのではないかと。なぜ、この案になったのか。</p>
事務局	<p>区域分けについて、現在、小学校の統合は町域ごとの統合を進めている。中学校再編のために、町域を分割し、生徒数を見ながら再編すると、小学校の再編にも影響がある。また、もっと区域を減らせば、人数は集まるが、通学時間も考慮すると負担が大きくなるため、このような区域分けとした。</p>
参加者	<p>これで決定ではなく、再編準備委員会で決定していくという認識でよいか。</p>
事務局	<p>中学校の再編の考えを示すのは、本日の説明会が初めてであり、9町域で説明をさせてもらう。中学校も、来年度から再編準備委員会を東和、登米、津山で組織し、その中で色々な議論をして、意見をいただきながら進めていきたい。</p>
参加者	<p>再編準備委員会を設置してから具体的なことを話し合うという説明だが、質問では、東和、登米、津山の地域で再編を検討するのが本当に良いのかということをも確認したいということではないか。</p>
事務局	<p>区域については、再編構想をこれまで数年かけて検討してきた。将来の生徒数、通学時間からこのような区域分けにした。これをもとに進めたいと考えており、具体的には、来年度から再編準備委員会を設置し、そこで意見をいただきながら進めていきたい。</p>
参加者	<p>区域分けについて、面積的に大きな区分けになるが、生徒数を見ると、数年で東部は減少する。その場合、もう一度区域分けを検討するべきではないか。これまでの説明では、教育委員会に諮り、議会にも説明しているということで、決定したように感じられる。再編準備委員会で検討するとしても、大きな区域分けは検討できないのではないかと。</p>
事務局	<p>区域分けについて、本日から各町域で説明し、意見をいただきながら進めていきたい。ただし、何も無いところから始めるわけにはいかないのと、これまで検討、協議して、このような区域分けにした。まず、再編準備委員会で具体的な話をしながら協議したい。</p>
参加者	<p>統合については、子どもが減少しているのと、理解している。資料2の通学支援のスクールバスについて、例えば朝は同じ時間で行けるが、子どもによっては部活動などで帰りのスクールバスには乗れないとか、そうした場合には保護者の送迎が必要になると思う。スクールバスだけでなく、市民バスの時間をもっと増やしていただけたらとか、保護者の送迎による負担について、改善策まで検討してもらえるのか。</p>

事務局	<p>スクールバスの運行について、具体的にはこれからの検討になる。たしかに部活動があるという部分で、普通に下校する生徒と部活動の種目によって帰れる時間が異なるため、部活動の帰りにも乗れるようなバスの運行は必要だと考えている。</p> <p>市民バスについては、数年に1回はダイヤ改正をしているが、現状では通学や通院への配慮が主となっているため、担当部署とも協議していきたい。これから再編準備委員会や開校準備委員会の中で皆さんの声を聞きながら、バスの運行も考えていきたい。</p>
参加者	<p>スクールバスについて、中学校だと朝から行事で学校に集まるということがある。バス停まで自転車で来るのもすごい距離で時間がかかるところもあるため、バス通学になるのであれば、そういったところも含めて検討してほしい。小学校では、2便あるのではないか。</p> <p>部活動も外部委託になってきて、これからは部活動も学校で行わず、地域スポーツになって、地域に出ていくかもしれないのに、そこに固執しているのもどうなのか。部活動自体が教育課程外なので、そこで統合を考えるのはどうなのか。</p>
事務局	<p>スクールバスの停留所については、距離のこともあり、家の近くという人もいれば、そうでない人もいるので、皆さんの意見を聞きながら進めていきたい。</p> <p>部活動については、これから地域移行もあり、その時点時点でより良い方法を検討できるようにしたい。</p>
参加者	<p>統合する位置について、まだ具体的に決まっていないが、それぞれの学校の老朽化が心配されるということで、位置を決めて新築することも可能か。</p>
事務局	<p>学校施設は、再編構想の中でも大前提は既存校舎を活用することとしている。ただし、既存の校舎で、生徒数が入れない場合など、新築も考えなくてはならないこともある。まずは、既存校舎の活用という部分から検討していきたい。</p> <p>まだ、中学校の位置は決まっていない。再編準備委員会を立ち上げ、まず既存校舎を前提としながら、委員で話し合いを進めていきたい。</p>
参加者	<p>区域分けについて、先ほどの回答だと通学時間、生徒数を考慮してこの区域分けになったという説明だった。相当な議論はされてきたと思うが、この会場には違和感を持っている方もかなりいるのではないか。内部の議論でもそのような話は出てきたのか。</p> <p>通学時間、生徒数を考慮しても他のやり方もあったと思う。どうして結局こうなったのかわからない。令和20年より後のことは、その時になって考えるということも1つの考え方だとは思いますが、公開できる経緯があれば共有してほしい。</p>
事務局	<p>これまで数年間、教育委員会で検討してきたが、その中では、5校や6校にする案もあった。しかし、学年2クラス以上を確保するためには、小学校を町域に1つは配置することになっていることから、町域を分割せず、中心になる町域に集めるとあまりにも通学時間が長くなるという部分があり、また、通学時間のことなども総合的に判断して、このような区域分けにした。</p>

参加者	10年後、15年後のことは、またそのときに考えるのか。増えることはないと思う。
事務局	生徒数を安定させようとする、区域が相当大きくなってしまふ。通学時間を考えると、この案がベストと考えている。
参加者	通学時間がネックになっているのか。通学時間の優先順位を高く考えたということでのよいのか。
事務局	生徒数など総合的に検討したもので、通学時間だけを優先して考えたわけではない。生徒数、通学の距離や時間、町域の小学校区を分けない、そういった部分を判断してこのような区域分けにした。
参加者	学校再編準備委員会の構成について、東和町域だけか、それとも3町域でとなるのか。再編準備委員会を、この区域分けで立ち上げるということになったら、他の区域分けは考えられないのではないか。今日、いろいろな意見が出ているが、この意見をもって考え直すとか、もう一度説明会を開くとか、そういう考えはあるのか。
事務局	区域分けの部分について、東和、登米、津山の東部地域で、現在、小学校で設置しているものと同じように、各町域からの代表による再編準備委員会を立ち上げて説明していきたい。
参加者	今の説明だと、区域分けは決定事項だと解釈されるのではないか。
事務局	再編準備委員会は、町域ごとではなくて、4つの区域ごとに立ち上げさせていただきたい。それで話し合いをしていきたいと考えているのでご理解いただきたい。
参加者	区域分けについて、どうしても保護者であれば、佐沼方面に仕事に行っている方が多いと思う。特に東和は一番端なので、それを考えると中田中学校に行った方が保護者の負担は軽減されると思う。 お願いだが、東和の保護者に教育委員会で本日の説明の内容でアンケートをとってほしい。例えば、それで東部地域で良いという数が多ければ、それで納得していると思う。もし、中田のほうが良いという意見が多ければ、その結果を聞いてから、東部3地域で、再編準備委員会で再編の話を進めていっていいと思う。 結局、東部3地域で集まって話したときに、東和が東部地域ではだめだとなった場合、東和はどうなるのか。どこに入るのか、中田に行きたいとなれば、その意向は汲んでもらえるのか。
事務局	アンケートは、小学校の再編のときも、再編準備委員会を立ち上げてから、各地域で最初に実施している。当然、保護者にアンケートをとるべきだと考えている。
参加者	再編準備委員会を東部3地域で立ち上げたら、その時点で東部地域と決まっ

	<p>ているということではないか。アンケートを実施して、東部地域に賛成する方が多いのであれば納得できる。アンケートもせず、保護者の声も聞いていないのに、教育委員会の意見だけで東和は東部地域として立ち上げ、登米と津山と話をするというのはおかしいのではないか。</p> <p>小学校の再編のときに、設置後にアンケートをとったのは、東和町域で1つにするという話だったのでいいと思う。今回の場合は、町域をまたいでいるので、東部地域ありきで話を進めてほしいというふうにしか聞こえない。ぜひ、これを機に登米や津山にもアンケートをとってほしい。それで良ければ、東部で進めることでいいのではないか。</p> <p>人数のことは分かったが、保護者の通勤のことを考えれば、東和の子どもは中田に行った方が良くと思う。そうすればバスに乗れなくても、仕事帰りに迎えに行くということもできる。まず、区域分けをしっかりと考えてほしい。</p>
事務局	<p>中学校については、町域をまたいだ統合になることから、教育委員会がしっかりリーダーシップをとって進めていくという基本的な考え方がある。その中で、こういった基本的な考え方を今回示させていただいた。</p> <p>たくさん意見をいただいたが、皆さんのご理解がないと学校再編は進められない。本日の東和が初日だが、各町域でもこれから説明会を行う。そして、また意見が出てくると思うので、まず、しっかりそれを聞いて、教育委員会としての考えを整理したい。</p>
参加者	<p>この件については、すでに議会だよりの中で示されている。議会だよりの中で示されたことは、議会は通ったことなので、この案は議会の承認を得たものではないのか。そうすると、これを変更するのは、かなり難しいことであり、話し合う余地はあるのか。</p>
事務局	<p>承認ということではなく、議会には何度か説明させていただき、議会からも意見はいただいている。法的に、議会で承認を受ける計画ではなく、議会で決定する事項ではないが、議会にも説明はしている。</p>
参加者	<p>今後の進め方について、来年度から再編準備委員会が始まるとのことだが、ぜひその前にも説明会を開いてほしい。準備委員会の委員だけで情報を共有していて、皆さんとの貴重な意見が届かない。それに対して協議できない、また意見交換できないということが、小学校の再編準備委員会で見受けられた。基本的に、この構想で進めて、準備委員会を立ち上げると想定していたので、そう進むにしても、こういった説明会をもっと回数を多くしていただきたい。</p>
事務局	<p>この説明会は、今回、中学校再編の考え方を初めて示し、この場で意見をいただくという主旨であった。ただし、明日から、また別の町域で説明会を開催していくので、再編準備委員会前の説明の開催については、他の地域での話も一通り聞きながら、今後の対応を考えさせていただきたい。</p>
参加者	<p>再編の区域分けというのはこれで決定なのか。それとも変わる余地はあるのか。自分も納得できないし、合理的ではない。東部地域だけが、面積が一番広く、人数が一番少なくなる。他と比べてバランスが悪い。東和と中田が一緒のほうが合理的だと思う。</p> <p>そして、登米と津山が米山と一緒にするなど、むしろ中学校は3つとかでも</p>

事務局	<p>いいのではないか。意見を、教育委員会で汲み上げることはできないのか。</p> <p>それぞれの地域で、いろいろな意見が出ると思う。たしかに、東和が、東部地域から抜け、登米と津山だけの地域になると、生徒数も少なくなってくる。しかし、米山地域などと同じ区域にすると、別の課題も生じる。各地域での意見をいただきながら進めていきたい。</p>
参加者	<p>話を聞いていて、いずれかのかたちで統合していく中で、スクールバスが一番の要となり、子どもたちの負担軽減をどう図るかになってくると思う。</p> <p>路線バスという話しもあったが、おそらくそれでフォローしきるのは無理である。路線バスも収益を上げなくてはならないし、東和だけでも路線バスが入れない地域はたくさんある。小学校のスクールバスでも、米川地区など家の前まで入れない狭い地域は、ワゴン車で走るところもある。これが、中学校となると、中田と一緒にしても、登米、津山と一緒にしても、かなりの台数、時間が必要になってくる。</p> <p>バス事業者は、できるところとできないところが明確にあり、学校再編準備委員会に、バス事業者も、せめて代表1社は入れて検討段階から加えてもらえば、生徒の負担を少なくすることも十分できると思うので検討をお願いする。</p>
事務局	<p>路線バスだけでは、無理な部分もあるため、バス事業者にお願いしながら、スクールバスを運行したい。すぐに統合になるわけではなく、数年間議論していくので、ご意見いただき、参考にさせていただきたい。</p>
参加者	<p>アンケート調査など、実は見えないところでの苦勞が準備委員会に参加している保護者にはかなりある。そういったところも軽減できるように準備委員会を進めていただきたい。</p> <p>また、今度、中学校が統合になる学年は、今の小学校3年生以下が想定される。その小学校3年生以下の保護者、未就学児の保護者にも、しっかりとアンケートをとって、説明もしていただきたい。準備委員会で話し合ったことが、ギリギリになって話を聞くとか、それを介してアンケートを作ってみるとか、意見集約するとか、逆に言えば、情報が学校の中で、保護者の中で共有されないがために、せっかくいい意見を持っている方の意見が届かないとか、そういう現象がかなり起こっているのではないか。</p>
事務局	<p>委員の負担について、小学校の再編で負担があったという意見をいただいている。小学校の開校準備委員会も含めてだが、中学校の再編準備委員会もなるべく負担をかけないようにしたい。例えば、意見集約の方法が団体ごとにはばらばらだったので、ある程度統一する必要もあった。ただし、PTAなどの団体によってやり方も違うと思うので、どこまで完全に統一できるか分からないが、負担を少なくする方法も考えたい。</p> <p>また、ホームページについても、ホームページだと誰でも見れる状態なので公表できない部分もあったが、これからは各学校のPTAルームを活用するなど、学校にも協力をいただきながら、皆さんが見られるような体制を作りたい。</p>
事務局	<p>貴重な意見をたくさんいただいた。</p>

まず、皆さんには、中学校の再編は、現状であれば再編をしなければならないということには理解をいただいたということを確認した。

ただし、区域割りについては、お示しした4つの区域とする原案を持って9つの町域で説明する。したがって、各町域から本日と同じような意見をいただくかもしれない。そうなった場合には、区域割りもしっかり考え直さなくてはならず、その可能性は十分残されていると考えている。

教育委員会としては、小学校が町域に1つは残すことにしているため、せっかく町域で1つにまとまったところが、中学校に行くときまた分断するということがあっていいのかという部分を考えて。

小学校の再編を進めていく中で、我々も学んだことがたくさんある。意見をいただいたようにホームページの使い方だったり、アンケートすべき事項であったり、そういったものを総合的に考えながら、手だてを講じていきたい。

まずは、各町域に基本的な考え方をお示しするというので、今日から始まる説明会で同じような意見をいただくかもしれない。それをまとめた上で、説明会は2度、3度、あるいはもっと開かなければならないのかもしれない。そういう中で皆さんの協力と理解をいただかないと学校再編は進まない。

子どもたちには、どんな教育環境があればいいのかということをお大事にしないでほしいので、そのあたりも理解いただきたい。スクールバスでの輸送、公共交通も含めて、課題解決していかなくてはならない部分はたくさんあるので、意見をいただきながら、良い方向に進んでいかなくてはならない。もう待ったなしである。15、16年前の生徒数は東和中学校で300人だった。それが今、100人を切っている。これは、ここで学校再編だけでなく、人口減少に歯止めをかけなければならないという中で、子どもたちの学びをどう確保するかが大切であり、学校統廃合について、あまり時間をかけると大変なこともあるので、その辺の折り合いを上手につけながら、進めていかなくてはならない。

事務局

閉会 午後8時30分